

JAいずみの産ミカン、 宇宙へ『出荷』！！

JAいずみの柑橘（かんきつ）生産出荷組合のミカンが、平成28年12月9日、種子島宇宙センターから打ち上げられた国際宇宙ステーション（ISS）補給機「こうのとりのり」（HTV）に搭載されました。

14日に無事ISSに届けられたミカンは、状態を確認した後、他の生鮮食品とともに長期滞在する宇宙飛行士6人に提供されました。

同年6月、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が初の試みとして、各都道府県に地元産品の提供を依頼。全国から寄せられた119食品のなかから、収穫時期やJAXAの保存試験などを踏まえて、JA柑橘生産出荷組合の早生温州ミカンや青森県産のリンゴなど計7食品が選ばれ、ISSに届けられました。



藤原柑橘生産出荷組合長（左）と
JAいずみの双和功販売課長（右）

**おいしいミカン
をぜひ、ご賞味ください！！**

平成28年は8月に雨が降らず、9月には毎週のように台風に見舞われましたが、早めの対策が功を奏し、全体的に良いミカンができました。管内で生産するミカンは10～12月が旬で、適度な酸味と甘みのバランスが取れていて味が良いと評判。岸和田市、和泉市が産地です。

藤原俊信出荷組合長は「ミカンといえば和歌山や愛媛が有名ですが、大阪のミカンもおいしい。これを機に、大阪でもおいしいミカンを生産していることを知ってほしいです」と語りました。



イすみちゃん

JAいずみの産のミカンは府内の卸売市場や、東北地方にも出荷します。府内スーパーや、JA農産物直売所「愛彩ランド」、
「ららぽーと和泉」内の「JA全農ファーマーズ
ららぽーと和泉店」で購入できます。